

Ⅸ 周術期管理チーム



周術期医療の安全と質の向上を目指し、公益社団法人日本麻酔学会は、平成19年より『周術期管理チーム』を提唱していた。26年度、日本麻酔学会より周術期管理チームの一員である看護師を対象に認定制度が開始され、『周術期管理チーム看護師』が誕生した。

28年度より周術期管理チームが発足し、周術期管理チーム認定看護師の他に、麻酔科医師・歯科口腔外科医師・ICU医師・ICN・禁煙外来看護師・臨床工学技士・薬剤師・事務員から構成される。周術期における患者に対し、最適な状態で安心・安全な手術と周術期環境を効率的に提供することを活動目標としている。

28年度の主な活動内容（1回／2か月毎の会議）

1. 術前からの禁煙を呼びかけるポスター制作
2. 持続する術後疼痛に対し、ペインクリニック受診を呼びかける（患者へ案内できるようにパンフレットを作成し、外科系外来への設置）
3. 学童期の患者に対し、静脈ルート確保時の疼痛軽減を目的としたエムラクリーム^Rの導入
4. 術後肺炎（特に人工呼吸器関連肺炎：VAP）を予防するため、脳神経外科において緊急手術を受ける患者に対し、歯科口腔外科医師による術前口腔ケアの実施（Ⅸ-1参照）とコール体制の確立
5. 歯科口腔外科医師により手術センター看護師対象に術前口腔ケアのレクチャー

Ⅸ-1 28年度 脳神経外科緊急手術時・術前口腔ケア実施件数（8月25日より開始）

区分	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
脳神経外科 全身麻酔緊急手術件数	3	2	14	7	9	4	5	4	48
口腔ケア実施件数 (休祝日・夜間帯のケア実施件数)	3 (1)	2 (2)	2 (2)	2 (2)	4 (2)	2 (1)	2		17

※脳神経外科全身麻酔緊急手術件数は、IVRにおける緊急手術も含まれる。